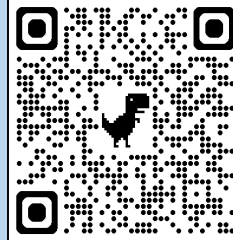




狂犬病予防注射の 制度が変わります



狂犬病予防法施行規則の改正により、制度が次のように変わります。



狂犬病予防注射が1年を通して接種可能

犬の所有者は、狂犬病予防注射を4月1日から6月30日までの間に受けさせることが義務付けられていましたが、本改正により、**4月1日から3月31日までの1年間を通して接種が可能**となります。

⚠ 年1回の狂犬病予防注射の接種義務に変更はありません。



注射接種の年度と済票交付年度が同じ年度

これまでは、「3月2日から3月31日までの間に狂犬病予防注射を接種した場合、翌年度の注射済票を交付すること」と規定されていましたが、本改正により、この規定が廃止され、**狂犬病予防注射を接種した年度の注射済票が交付**されます。

⚠ 令和9年3月2日～同月31日までの間に注射を接種した場合、令和8年度の注射済票の交付となりますのでご注意ください。

Check!

	注射接種日	注射済票年度
現行規則	令和7年3月2日～令和8年3月1日	令和7年度
規則改正後	令和8年3月2日～ 令和9年3月31日	令和8年度
	令和9年4月1日 ～令和10年3月31日	令和9年度
	当該年度（4月1日～翌年3月31日）	令和10年度以降

【お問い合わせ】佐久市 環境政策課 TEL:0267-62-2917